

2014年2月の降雪に伴う東名・中央道の通行止め概要

2022年2月24日
 中日本高速道路株式会社
 定例記者会見 資料1

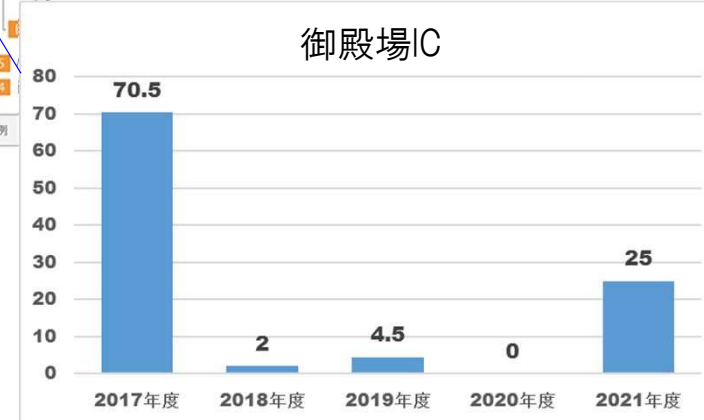
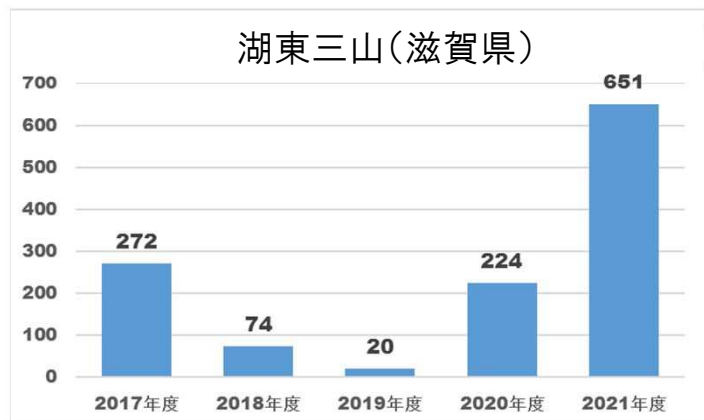
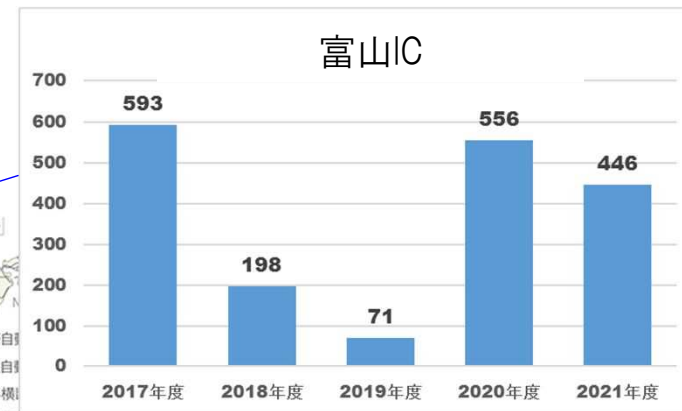
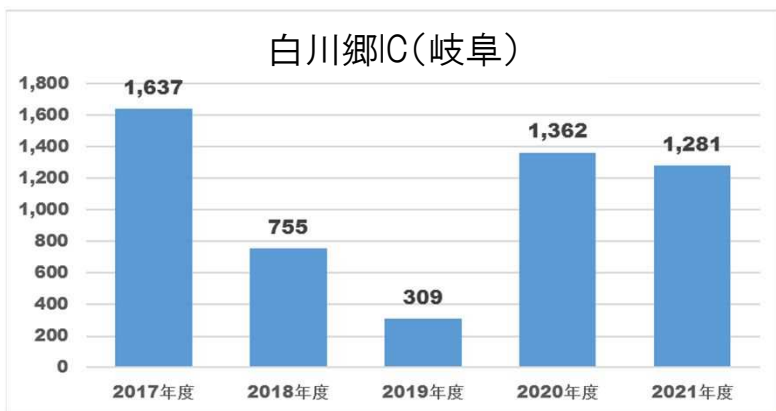
○記録的な大雪となり、立ち往生車両及び多数の滞留車両が発生

その救出に東名:約24時間・中央道:約27時間、通行止め解除に東名:約45時間・中央道:約73時間を要しました。



NEXCO中日本管内で主要地点の降雪量(過去5年)

- 主要地点の降雪量を最近5年間比較してみると、2018年度・2019年度は極端な「暖冬小雪」であったのでこれを除くと、地域差はあるが、2021年度（～2月21日までの実績）は、「日本海側では例年の2倍強の大雪」

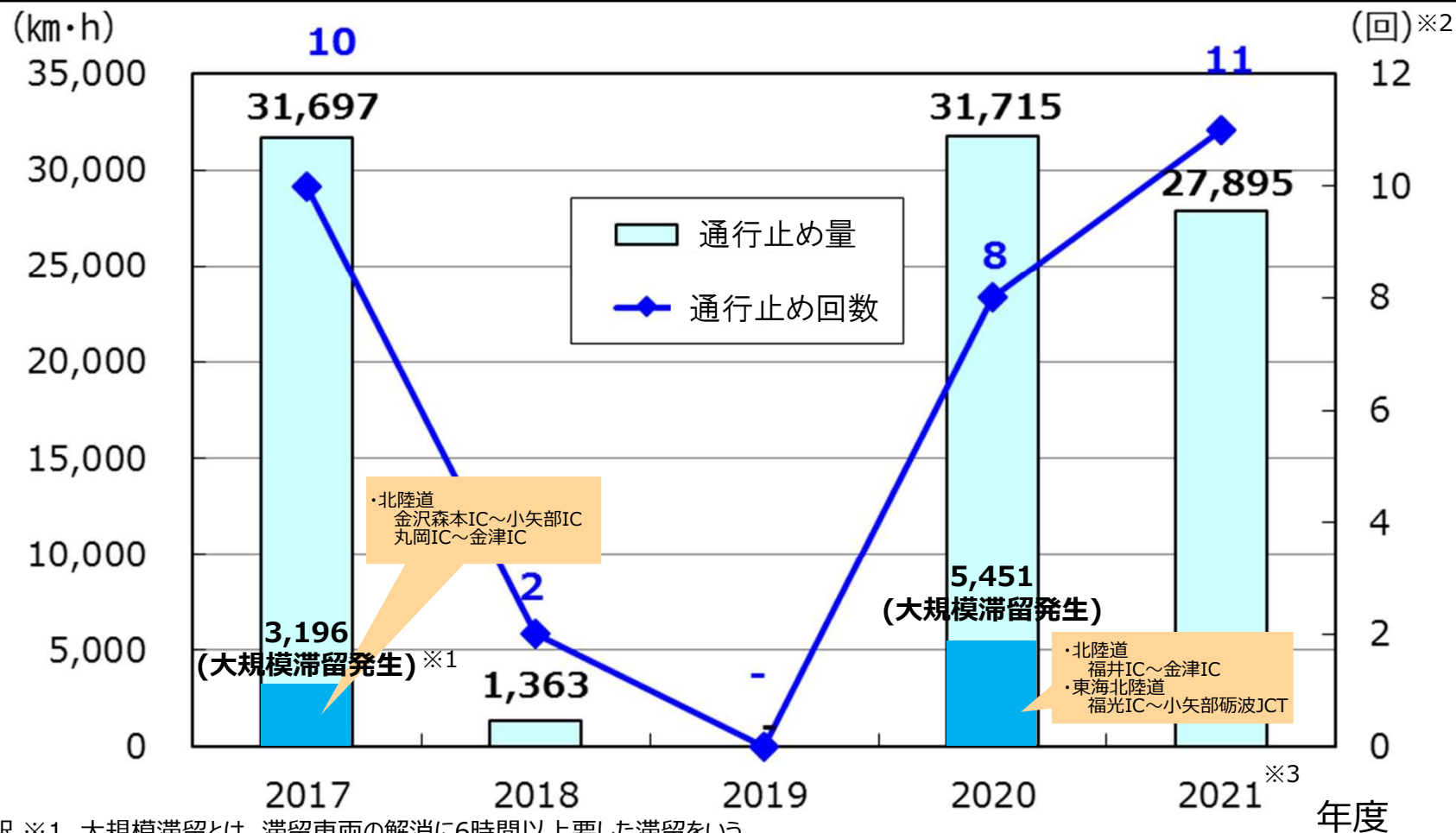


注) 2021年度は2月21日までの実績です

NEXCO中日本管内の雪による通行止め実績(過去5年)



➤ 最近5年間を比較してみると、2018年度・2019年度は極端な「暖冬小雪」であったのでこれを除くと2021年度（～2月21日までの実績）は、大規模滞留※¹は発生しておらず平年並みの通行止め規模



注釈 ※1 大規模滞留とは、滞留車両の解消に6時間以上要した滞留をいう

※2 寒気団等により当社管内に通行止めが発生した回数をいう（複数路線で通行止めが同時に発生した場合も1回とする）

※3 2021年度は、2021.12.1～2022.2.21までの実績とする

➤ 当社のウェブサイトのトップページ（ドライバースサイト）にアップしている内容

ドライバーのみなさまへ

この冬、すでに冬用タイヤ未装着車両の

**走行不能（スタック）が原因で
通行止めが発生しています!**

過去には、たった1台のスタックにより
高速道路上で2日以上立ち往生が発生したこともあります。

冬期に高速道路をご利用になる場合は
お客さまの命を守るため、
万全な準備をお願いします。



冬用タイヤの装着

タイヤチェーンの携行

特に雪道では**タイヤチェーンの装着**

なお、大雪時の不要不急のお出かけはお控えください。